

2024年10月1日
西日本旅客鉄道株式会社

鉄道車両における輪軸の緊急点検結果について

近畿運輸局からの指示を受けて行っておりました、当社の輪軸作業について点検した結果をお知らせ致します。

1. 点検内容

新幹線並びに在来線車両の車軸に車輪、歯車等を圧入する作業では、「圧入力値」を管理しています。これらを記録しているデータをもとに、以下の3点を確認しました。

- (1) 輪軸組立作業における輪軸の安全性の確認と記録の仕組み
- (2) 車軸に車輪、歯車等を圧入した際の「圧入力値」
- (3) 輪軸組立作業での不適切な事案（記録なし、記録の差替え、社内基準から逸脱）の有無

2. 点検対象

- ・新幹線 4488 軸 （両数：当社作業 1126 両）
- ・在来線 17784 軸 （両数：当社作業 4432 両）

3. 点検結果

(1) 輪軸組立作業

輪軸組立に伴う圧入作業で「圧入力値」、「圧入力波形」および「しめしろ」を複数人で確認することで作業の安全性を確保しています。また当社の圧入機械は作業とともに自動的に記録されるとともにデータは変更できない仕様であり、正しく記録されていることを確認しました。

(2) 圧入力値

点検対象の車輪、歯車等の「圧入力値」は全て正しい値でした。

(3) 不適切な事案

記録を改めて確認したところ、不適切な事案はございませんでした。

(4) その他

在来線において、歯車の「圧入力値」が社内目安値の上限値付近にあった車両が2両確認されたため、念のために運行を取りやめました。2両とも「しめしろ」及び「圧入力波形」に問題はございませんでした。なお、改めて今回の点検内容の振り返りを行い、目安値付近の取扱いを含め必要な対策は講じてまいります。